

強まる監視社会

— 個人の尊厳と自由は守られるか —

今般、近畿弁護士会連合会人権擁護委員会では、下記要領で夏期研修会を開催することとなりました。

同研修会は、「強まる監視社会」を大きなテーマとして、①新入管法制、②住基ネット、③性犯罪者等出所者情報管理、④監視カメラ設置、⑤共謀罪・国民保護法・ゲートキーパー法制等の新たな監視法制の調査、研究を通して、「強まる監視社会」の実態と課題に迫り、「強まる監視社会」に対して個人の尊厳と自由を守るための新たな人権法制度の提言を行うなどを予定しています。

身近でかつ重大な問題を取り上げる研修会です。ぜひ、弁護士に限らず、多数の市民の皆様のご参加をお待ちしています。

【プログラム】

■ 寸劇 「あなたも見張られている」

(出演) 実行委員

■ 基調報告

■ パネルディスカッション

〈パネラー〉

小倉 利丸 (富山大学経済学部教授)

：編著書「グローバル化と監視警察国家への抵抗」(梅花舎)など多数

黒田 充 (自治体情報政策所代表)

：大阪経済大学非常勤講師

難波 満 (東京弁護士会)

永嶋 靖久 (大阪弁護士会)

〈コーディネーター〉

丹羽 雅雄 (大阪弁護士会)

【交通手段】

- ・地下鉄・京阪【淀屋橋】①番出口徒歩10分
- ・地下鉄・京阪【北浜】徒歩7分
- ・地下鉄【南森町】②番出口徒歩10分
- ・JR東西線【北新地】徒歩15分
- ・JR東西線【大阪天満宮】JR出口③方面地下鉄②番出口徒歩15分

2006年9月16日(土)

□ 時 間 13時開場 13時30分開始

□ 場 所 大阪弁護士会(新会館)2階ホール

□ 参加費 一 般： **無 料** [事前申込不要]

弁護士：1000円(資料代込)

[原則 事前申込必要]



主催：近畿弁護士会連合会人権擁護委員会

[連絡先] 大阪弁護士会内 担当事務局 藤澤 TEL 06-6364-1227